



24号



ホンダ・フライング・クラブ

24号の目標

春の突風に注意（春一番 南風）

安全運行係より

※新入会員の方です。よろしく

No.	1248	広瀬宗夫					
	1249	三浦清三郎	自衛官	27才		入間市	
	1250	前畑真悟	会社員	27		杉並区	
	1251	斉藤一男	農業	45		上尾市	
	1252	鶴田勇雄	会社員	28		太田区	
	1253	矢作誠	公務員	33		板橋区	
	1254	五十嵐博文	会社員	34		桶川市	
	1255	青木良八	機械業	54		飯能市	
	1256	初野直樹	学生	17		川越市	
	1257	本田稔	会社員	31		川崎市	
	1258	堀江文明	会社員	30		府中市	
	1259	長瀬武憲	公務員	28		狭山市	
	1260	多胡正男	溶接業	36		練馬区	
	1261	三浦吉知	会社社長			杉並区	
	1262	村山鉄雄	梱包業	46		川口市	
	1263	照屋実	会社員	25		上福岡市	
	1264	村田弘	会社員	21		桶川市	

※ 単独飛行おめでとう

①	中村隆志さん	S. 51. 12. 1	JA3253
②	渡辺隆子さん	S. 51. 12. 18	JA3404
③	折原隆さん	S. 52. 1. 1	JA3404
④	浅野教子さん	S. 52. 1. 9	JA3253
⑤	小島信行さん	S. 52. 1. 19	JA3404
⑥	千葉研作さん	S. 52. 1. 23	JA3713
⑦	大野静雄さん	S. 52. 1. 27	JA3404
⑧	大辺駿一さん	S. 52. 1. 30	JA3558
⑨	黒木光さん	S. 52. 2. 6	JA3321
⑩	嶋村道江さん	S. 52. 2. 13	JA3556
⑪	佐藤茂さん	S. 52. 2. 13	JA3558

※ 実地試験合格おめでとう

高鷲知成さん	自家用操縦士	S 51. 12. 21
沢村暁さん	"	S 52. 1. 26

※ 練習許可書が切れます。準備して下さい。

鈴木松汁さん	S. 52. 2. 2	まで
岩男一郎さん	2. 9	
加藤武夫さん	2. 9	
宝来幸夫さん	2. 16	

- ◎ 早く うまくなるには、
- 早く ライセンスをとるには、

当クラブでは、ここ数年来学科講習を行っております。

講習を受けられた方の中から数多くのライセンサーが誕生しております。

スランプになやんでいる方、学科試験を目ざしている方、実地試験を目前にしている方、講習に参加して何でも質問して下さい。教官が親切にお答え致します。

入会されたばかりの方も、かなり経験のある方も、だれでも、いつでもかまいません。

一人で飛ぶために必要なあらゆる知識を課目別に分けてわかり易く説明します。

講習費は無料です。

講習日はこのクラブ日よりお知らせします。

時間は夜 1800 ~ 2100

場所 ホンダフライングクラブ クラブルーム(桶川)

いまからでも遅くはありません。多数参加して下さい。(尚、調布でも日時を別に決めて実施しております。)

講習会予定

月 日	課 目	月 日	課 目
3/2 (水)	航 法(4)	4/5 (火)	実地口頭(1)
4 (金)	計器飛行(3)	7 (木)	航 法(6)
8 (火)	航 空 法(1)	13(水)	航 空 法(2)
10(木)	実地口頭(3)	15(金)	通 信(4)
16(水)	気 象(4)	19(火)	空中操作(3)
18(金)	通 信(3)	20(水)	気 象(1)
23(水)	空中操作(2)	22(金)	航 法(1)
25(金)	航 法(5)	26(火)	計器飛行(1)
29(火)	工 学(4)	28(木)	工 学(1)
31(木)	計器飛行(4)		

※ 次回試験のお知らせ

- ◎ 自家用学科 3月27日
(次は8月予定)
- ◎ 特殊無線(丙) 6月予定
(5月から講習会を予定します)
- ◎ 航空級無線 8月予定

学 科 講 習 内 容

航空法	(1)	1章総則 2章登録 3章航空機の安全性 4章航空従事者
"	(2)	5章航空路、飛行場 6章航空機の運航
"	(3)	7章罰則 耐空性審査要領
航空気象	(1)	1章大気、温度、気圧、安定、 2章雲、霧 視程
"	(2)	3章低気圧(台風)高気圧 4章気団 前線
"	(3)	5章風 6章着水 7章天気図
"	(4)	8章気象通報式
航空通信	(1)	1章 通信組織
"	(2)	2章 機上電源
"	(3)	管制 A I P NOTAM
"	(4)	A T C (ボイス)
航空工学	(1)	1章 機体及び航空力学
"	(2)	2章 発動機 3章 プロペラ
"	(3)	4章 計器 5章 耐空性
"	(4)	整備管理 飛行規程 重量重心
航 法	(1)	1章航法の目的 種類 2章航空図
"		3章航法の要素 4章航法計器
"	(2)	5章風力三角形及び航法計算盤
"	(3)	6章 飛行計画
"	(4)	7章 A D F 及び V O R
"	(5)	航法飛行 A (基本航法)
"	(6)	航法飛行 B (野外航法)

<p>空中操作(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	<p>地上点検 離陸 レベルオフ 旋回 上昇降下 異常姿勢の回復 スローフライト ストール 基本着陸</p> <p>不時着 720°地上目標による急旋回(パイロン)</p> <p>短距離離陸 横風着陸 ノーフラップ着陸 スト ール着陸 短距離着陸 180°スポット着陸 シャンデル レイジ8</p>
<p>計器飛行(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>計器(G/H D/G 旋回計等) 基本計器飛行(パターン 異常姿勢の回復)</p> <p>A D F (L O P ホーミング カッティング ホールディング アプローチ</p> <p>V O R</p> <p>計器飛行方式による飛行(I F R)</p>
<p>口頭質問(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p>	<p>航空機搭載書類 地上備付用書類 時間チェック 性能 一般知識</p> <p>天気図概況 現況予報 航空情報 一般知識</p> <p>重量重心 燃料 滑油 積載物の安全性 一般知識</p>

講習に参加される方は当日の課目に関係のある教材
を持参して下さい。

◎◎◎ ミニミニ知識 ◎◎◎

(トランスポンダー運用要領)

- ① 目的…… 2次監視レーダーを利用して航空機の安全運航を図る事を目的とする。
- ② フライト・プランへの記入
SSRの欄にHと記入する。
(Hとはトランスポンダの種類を表わし、
コード4096、モードAであると言う表示)

③ 運用要領

A T C 機関からトランスポンダーの運用に関して別途の指示がある場合を除き、次の要領で操作する。

- (1) レーダー施設のない飛行場より出発する場合には割当高度又は巡航高度に到達した時に作動 (STAND BY より ON) させる。
- (2) 出発時にレーダーサービスを受ける場合には、A T C により最初に割当てられたコードから次に示す巡航中に使用するコードがアドバイスされるか、又はレーダーサービスターミネイトの通報があった時にエンルートコードに切り換える。

(3) エン ルート コード

☆ VFR 又は VMC ON TOP により飛行する時

(10000 フィート未満 ……	1200
10000 フィート以上 ……	1400

☆ IFRで割当高度を飛行する時

(10000 フィート未満 ……	1100
10000 フィート以上、24000 フィート未 満 ……	1300
24000 ~ 29000 ……	2100
31000 ~ 43000 ……	2300
45000 ~ 60000 ……	2500

(4) レーダーのない空港に着陸する場合には、ア
プローチフィックス（計器進入方式で進入開始
する地点）到着時に NORMAL より STAND-BY
に切換える。

(5) レーダーサービスの行なわれている空港に着
陸する場合には、ATC 機関の指示にすべて従
って操作する。

(6) 異状事態用として次のコードが割当られてい
る。

- ◎ ハイジャッキングを受けた場合 …… 7500
- ◎ 通信機故障の場合 …… 7600
- ◎ 緊急状態にある場合 …… 7700

(7) トランスポンダー管制用語

(管制) ← (パイロット)

- DO YOU HAVE
TRANSPONDER?
トランスポンダー搭載
しておりますか。 3768. ON BOARD
搭載しています。
- SQUAWK 0200 AND
IDENT.
コード0200とアイデ
ントを送れ 3558. NEGATIVE ON
BOARD
搭載していません。
- STOP SQUAWK
応信を停止せよ 3768 ROGER SQUAWK
0200 AND IDENT
了解コード0200とアイ
デントを送ります。
- SQUAWK STANDBY
応信を待機せよ 3768 ROGER STOP
SQUAWK
了解、応信停止します。
- SQUAWK STANDBY
応信を待機せよ 3768 ROGER SQUAWK.
STANDBY
了解、待機します。

(8) 2次レーダー管制機関別専用コードが定められており、そのコードを使用する。

(例) 仙台 → 0300

名古屋 → 0200 又は 0400

(9) その他注意事項

- ◎ 通常トランスポンダーは STANDBY にしておく。

ON への切換え及び IDENT のスイッチ操作は地上からの指示に従ってかならず実施する。無断でこれらを ON にすると、他の航空機の

誤識別等を招くおそれがある。

◎ トランスポンダーは出発の場合には離陸に先だって出来るかぎり遅らせて作動させ、到着の場合には着陸後出来るかぎり早く作動を停止すること、又、作動中には管制機関から作動停止の指示がない限り停止してはならない。

◎ コードをセットする時は途中でためらうことなく手早くセットする事、又、セットの途中コードが、7500、7600、7700にならないように注意する。出来ればONよりSTANDBYにし、コードをセットした後ONにするのが望ましい。

(トランスポンダーの運用についてだいたいおわかりいただいたと思いますが、なお疑問の点は、来社の時御質問下さい。)

〇〇〇 社内ニュース 〇〇〇

◎ 12月下旬より新しいセスナ172型が2機仲間に加
わりました。これはJA3713と同じタイプのM型で
す。

計器の配置が多少異なりますが、トランスポンダー、
VOR、ADFが装備されています。

これでホンダ・フライング・クラブのセスナは5機
になりました。どうぞかわいがって下さい。

◎ 新年会回顧

整備部 佐藤季節

去る1月12日～13日調布運航所主催で、新年会を
挙りましたので、クラブ員の皆さんに宣伝をも兼ねま
して、その報告をいたします。

参加者

ライセンサー 齊藤、松坂、島貫、石川、椎橋
訓練者 岩沢、清水
調布運航所 笠井、佐藤

場所

伊豆大島〔くるみ屋ホテル〕

期間

1月12日	12:45	調布	TAKE-OFF
1月13日	10:15	大島	TAKE-OFF

両日共好天に恵まれ、陸上、海上飛行においては、
うららかな陽光を浴びながら快適なフライトとなり、
編隊なので互いに窓越しに合図を送ったり和やかなも
のでした。

皆さん、芸達者が揃い、又元ミス大島のママさんが
(齊藤氏の知人らしい)私達の要望に答えて、選りす
ぐって派遣してくれた3人の女性(芸者らしい)は、
各々個性美をそなえており、それは飲むほどに酔うほ

どに賑やかな宴会となりました。

二次会に繰り出した。バーも田舎のムードであり、皆さん、たっぷり楽しんだようです。

その他、色々と微々細々に記述したいのですが〔百聞一見にしかず〕まずは経験されてみることです。

尚、費用その他詳細について知りたい方は、調布運航所〔佐藤〕まで連絡下さい。

TEL 0422-32-3056